

2021年6月30日

第10期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）

## 貸借対照表及び個別注記表

エフ・ジー・ジェイ株式会社

# 貸借対照表

(2021年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	2,099,956	(負債の部)	3,589,663
流動資産	1,297,658	流動負債	1,666,049
現金及び預金	6,439	買掛金	308,526
売掛金	448,050	短期借入金	707,403
商品	763,735	1年内返済長期借入金	259,680
貯蔵品	36,324	未払金	133,093
前払費用	20,427	未払費用	147,849
その他の資産	22,265	未払事業所得税	443
仮出金	416	未払法人税等	1,775
		未払消費税等	40,494
固定資産	802,297	預り金	4,542
有形固定資産	522,396	賞与引当金	30,639
建物附属設備	165,627	ポイント引当金	31,602
器具及び備品	342,552		
建設仮勘定	14,217	固定負債	1,923,614
		長期借入金	1,907,023
無形固定資産	25,597	退職給付引当金	13,255
ソフトウェア	12,199	役員退職慰労引当金	3,336
施設利用権	2,210		
ソフトウェア仮勘定	11,187	(純資産の部)	△1,489,706
		株主資本	△1,489,706
投資その他の資産	254,303	資本金	5,000
投資有価証券	0	利益剰余金	△1,494,706
差入保証金	248,292	その他利益剰余金	△1,494,706
長期前払費用	6,011	繰越利益剰余金	△1,494,706
合 計	2,099,956	合 計	2,099,956

# 個別注記表

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券  
時価のないもの 移動平均法による原価法

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産  
評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

商 品 総平均法  
貯 蔵 品 総平均法

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法によっております。  
無形固定資産 定額法によっております。

4. 引当金の計上基準

賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

ポイント引当金 販売促進のためのポイント制度において、顧客へ付与したポイントの利用に備えるため、将来利用見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当社退職金支給規程に基づき、期末退職金要支給額を計上しております。

役員退職慰労引当金 役員及び執行役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。  
ただし、控除対象外消費税は、発生事業年度の費用として処理しております。

6. 追加情報

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

会計上の見積もりにおいては、新型コロナウイルス感染症による業績への影響が当面は残るものの、2021年度末に向けて緩やかに回復していく仮定を置いております。  
なお、新型コロナウイルス感染症の広がりや収束時期等の見積りには不確実性を伴うため、実際の結果はこの仮定と異なる場合があります。

## 当期純損益金額

当期純損失 444,316千円